

聖霊降臨後第5主日特禱（特定10）

永遠にいます全能の神よ、主は一人の子供の手を取られて、わたしの名のためにこのような子供の一人を受け入れる者は、わたしを受け入れるのであると教えられ、神の御心を行う人こそ、わたしの兄弟、姉妹、また母であると教えられました。どうか神の家族であるわたしたちを導き、御心にかなう交わりができますように、主イエス・キリストによってお願いいたします。 **アーメン**

旧約聖書 申命記 30章 9-14節

9 あなたの神、主は、あなたの手の業すべてに豊かな恵みを与え、あなたの身から生まれる子、家畜の産むもの、土地の実りを増し加えてくださる。主はあなたの先祖たちの繁栄を喜びとされたように、再びあなたの繁栄を喜びとされる。 10 あなたが、あなたの神、主の御声に従って、この律法の書に記されている戒めと掟を守り、心を尽くし、魂を尽くして、あなたの神、主に立ち帰るからである。

11 わたしが今日あなたに命じるこの戒めは難しすぎるものでもなく、遠く及ばぬものでもない。 12 それは天にあるものではないから、「だれかが天に昇り、わたしたちのためにそれを取って来て聞かせてくれれば、それを行うことができるのだが」と言うには及ばない。 13 海のかなたにあるものでもないから、「だれかが海のかなたに渡り、わたしたちのためにそれを取って来て聞かせてくれれば、それを行うことができるのだが」と言うには及ばない。 14 御言葉はあなたのごく近くにあり、あなたの口と心にあるのだから、それを行うことができる。

詩 編 第 119 編 1—8節

- 1 幸せな人、道からそれず // 主の教えに従って歩む人
- 2 その論しをとがなく守り // 心を尽くして神を求め
- 3 悪に走ることなく // 神の道を歩む人
- 4 あなたの定めをよく守るように // 神よ、あなたはわたしに命じられた
- 5 あなたのおきてを守るために // わたしの歩みを支えてください
- 6 あなたの勧めを前にして // 恥じ入ることがないように
- 7 あなたの正しい審きを知り // わたしは素直な心で感謝する
- 8 あなたの正しいおきてを守るわたしを // 決して見捨てないでください

使徒書 コロサイの信徒への手紙 1章 1-14節

1 神の御心によってキリスト・イエスの使徒とされたパウロと兄弟テモテから、2 コロサイにいる聖なる者たち、キリストに結ばれている忠実な兄弟たちへ。わたしたちの父である神からの恵みと平和が、あなたがたにあるように。

3 わたしたちは、いつもあなたがたのために祈り、わたしたちの主イエス・キリストの父である神に感謝しています。 4 あなたがたがキリスト・イエスにおいて持っている信

仰と、すべての聖なる者たちに対して抱いている愛について、聞いたからです。 5 それは、あなたがたのために天に蓄えられている希望に基づくものであり、あなたがたは既にこの希望を、福音という真理の言葉を通して聞きました。 6 あなたがたにまで伝えられたこの福音は、世界中至るところでそうであるように、あなたがたのところでも、神の恵みを聞いて真に悟った日から、実を結んで成長しています。 7 あなたがたは、この福音を、わたしたちと共に仕えている仲間、愛するエパfrasから学びました。彼は、あなたがたのためにキリストに忠実に仕える者であり、 8 また、“霊”に基づくあなたがたの愛を知らせてくれた人です。

9 こういうわけで、そのことを聞いたときから、わたしたちは、絶えずあなたがたのために祈り、願っています。どうか、“霊”によるあらゆる知恵と理解によって、神の御心を十分悟り、 10 すべての点で主に喜ばれるように主に従って歩み、あらゆる善い業を行って実を結び、神をますます深く知るように。 11 そして、神の栄光の力に従い、あらゆる力によって強められ、どんなことも根気強く耐え忍ぶように。喜びをもって、 12 光の中にある聖なる者たちの相続分に、あなたがたがあずかれるようにしてくださった御父に感謝するように。 13 御父は、わたしたちを闇の力から救い出して、その愛する御子の支配下に移してくださいました。 14 わたしたちは、この御子によって、贖い、すなわち罪の赦しを得ているのです。

福音書 ルカによる福音書 10章 25-37 節

25 すると、ある律法の専門家が立ち上がり、イエスを試そうとして言った。「先生、何をしたら、永遠の命を受け継ぐことができるでしょうか。」 26 イエスが、「律法には何と書いてあるか。あなたはそれをどう読んでいるか」と言われると、 27 彼は答えた。「『心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい、また、隣人を自分のように愛しなさい』とあります。」 28 イエスは言われた。「正しい答えだ。それを実行しなさい。そうすれば命が得られる。」 29 しかし、彼は自分を正当化しようとして、「では、わたしの隣人とはだれですか」と言った。 30 イエスはお答えになった。「ある人がエルサレムからエリコへ下って行く途中、追いはぎに襲われた。追いはぎはその人の服をはぎ取り、殴りつけ、半殺しにしたまま立ち去った。 31 ある祭司がたまたまその道を下って来たが、その人を見ると、道の向こう側を歩いて行った。 32 同じように、レビ人もその場所にやって来たが、その人を見ると、道の向こう側を歩いて行った。 33 ところが、旅をしていたあるサマリア人は、そばに来ると、その人を見て憐れに思い、 34 近寄って傷に油とぶどう酒を注ぎ、包帯をして、自分のろばに乗せ、宿屋に連れて行って介抱した。 35 そして、翌日になると、デナリオン銀貨二枚を取り出し、宿屋の主人に渡して言った。『この人を介抱してください。費用がもっとかかったら、帰りがけに払います。』 36 さて、あなたはこの三人の中で、だれが追いはぎに襲われた人の隣人になったと思うか。」 37 律法の専門家は言った。「その人を助けた人です。」そこで、イエスは言われた。「行って、あなたも同じようにしなさい。」